

銀座で「ウィーン分離派」の中心人物、コロマン・モーザーの展示

2016年02月09日

ツイート

おすすめ

シェア

35

G+1

0



コロマン・モーザーがデザインした「コーン社宣伝ポスター」

写真を拡大



地図を拡大

でも知られている。

同展ではモーザーが手掛けたポスターを基にした「リプロダクトポスター（1万2,960円～、額装込み）」12点をはじめ、ファブリック、銀器などを展示・販売する。

同ギャラリー共同代表で同展を監修した川崎弘美さんは「『世紀末ウィーン』においてモーザーが提示したのは、それまでの多すぎる装飾を一掃したシンプルなデザイン」と話す。「日本での知名度はそれほど高くないが、後のバウハウス、アールデコそして現代へと影響を与えた総合芸術家、コロマン・モーザーの世界を楽しんでいただければ」とも。

開場時間は11時～18時。入場無料。月曜・火曜休廊。3月13日まで。

「銀座レトロギャラリーMUSEE（ミュージゼ）」（中央区銀座1）で現在、「コロマン・モーザー グラフィック展『モダニズムの曙（あけぼの）』知られざる世紀末ウィーンのと才デザイナー」が開催されている。

「コロマン・モーザー グラフィック展『モダニズムの曙』知られざる世紀末ウィーンのと才デザイナー」の展示風景

コロマン・モーザーは1868年、ウィーン生まれ。画家としてキャリアをスタートした後、グラフィックや家具・工芸、空間デザインなどの商業デザイン分野で活躍した。グスタフ・クリムトらが結成した「ウィーン分離派」や、「ウィーン工房」の中心メンバーであったこと



「コロマン・モーザー グラフィック展『モダニズムの曙』知られざる世紀末ウィーンのと才デザイナー」の展示風景 <本文へ> (2016-02-09)



「コロマン・モーザー グラフィック展『モダニズムの曙』知られざる世紀末ウィーンのと才デザイナー」を監修した川崎弘美さん <本文へ> (2016-02-09)



「コロマン・モーザー グラフィック展『モダニズムの曙』知られざる世紀末ウィーンのと才デザイナー」を監修した川崎弘美さん（関連画像）